

しよわ



今月の表紙 2021.5.24

昭和小学校で田植え

村内でも田植えの最盛期を迎える頃、昭和小学校でも、毎年恒例となった校舎裏の水田での田植えが行われました。本名勤さん、ナミ子さん、菅家チヨさん（下中津川）を講師に、全校児童で3畝（約300㎡）の田んぼに、もち米（こがねもち）を植えました。講師の先生からは「今年は手直しが要らない」なんて言葉が出るほど、上手に植えられたようです。秋には児童らが手刈りで収穫し、収穫祭で「餅つき」をして頂くそうです。



交通死亡事故ゼロ 2500日達成

5月6日、「交通死亡事故ゼロ2500日」が達成され、翌日、表彰状伝達式が行われました。

会津地方交通対策協議会長である高野会長（会津地方振興局長）から阿部副村長に表彰状が贈られました。

本村では、平成26年7月1日の事故以来、死亡事故は発生しておりません。

この記録をさらに伸ばせるよう村民の皆様には、思いやりと譲り合いの心を持った安全運転をお願いいたします。



渡し舟 『からむしを續む』 完成

4月25日から、5月12日までの間、交流・観光拠点施設「喰丸小」2階図書室において、『からむしを續む』の出版記念イベント「渡し舟書店」が開催されました。

主催した渡辺悦子さん（喰丸）、舟木由貴子さん（下中津川）が2人で活動するグループ「渡し舟」は、これまでも、全国各地でのからむしの魅力を伝えるワークショップなどを開催してきました。今回は、より多くの方に「からむし」やそれを

取り巻く「昭和村の営み」、そして1枚1枚の布に宿された気配を伝えたく本を製作されたとのこと。

会場には、本を読むためのスペースが設けられた他、本文中に登場する写真やテキストなどが散りばめられ、本の世界観が存分に表現されていました。

※本の製作にあたっては、村補助金「夢見る若者応援事業」を活用しています。

からむし織体験生が 今年も入村

5月上旬より、今年度のからむし織体験生（通称・織姫）が入村し、5月13日より体験がスタートしました。

体験生の出身地等のご紹介は、4ページに掲載しています。



新型コロナウイルス ワクチン接種はじまる



5月6日から、本村でも、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。
週に4日間（月・火・木・金曜日）診療所で30名程度ずつ接種が行われているほか、5月13日には、会津医療センターから派遣された医師にもご協力いただき、約140名の集団接種が行われました。
現在は、75歳以上の方



や施設利用者の方を優先しており、6月15日以降、65歳以上74歳未満の方の接種が予定されています。
65歳未満の方の接種については、65歳以上の方の2回目の接種が完了する7月中旬以降を予定しております。
なお、ワクチンは、対象となる全村民の量が確保可能となっております。

昭和駐在所に和知^{わち}巡査部長



昭和駐在所に、和知巡査部長が4月に着任しました。
和知巡査部長は、白河市出身で、前任は郡山北警察署本宮分庁舎で地域係に勤めていました。
ご家族は、警察官で現在、育児休業中の奥様と1歳半になる息子さんの3人です。
昭和村での楽しみなことに、和知巡査部長は、「昭和村の豊かな自然の中

採れる山菜や野菜、魚等のおいしい食べ物を食べることです。息子にもたくさん食べさせたいと思っています。」と笑顔で話してくれました。
また、会津支部での勤務は3度目ですが、駐在所勤務は初めてとのこと
で、「巡回連絡や防犯パトロールを通じて少しでも早く昭和村にとけ込み、村のみなさんが安心・安全に暮らすことができるよう頑張りますので、家族共々宜しくお願いします。」と語ってくれました。

ふるさと納税 — ご寄付いただいた皆様ありがとうございます —

令和3年4月1日～5月14日まで



【寄付件数】 9件
【寄付金額】 13万円

ご寄付は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。
ご寄付いただきありがとうございました。

からむし織体験生28期生が入村

今年度の「からむし織体験生（織姫）」が入村しましたので、ご紹介いたします。
1年を通し、からむし畑作業から織りまでの体験をしながら、村内の各種行事にも参加しますので、見かけた際にはお気軽にお声掛けください。



むらかみ かな
村上 加奈
(千葉県市川市)



よしむら ななこ
吉村 菜々子
(宮城県亘理町)



おかい りえ
岡井 理恵
(大阪府大阪市)



たかはし ともこ
高橋 知子
(広島県福山市)

こんにちは。千葉県からやってきました村上と申します。長い間、東京近郊に住んでいたのが昭和村に来ることがとても楽しみでした。都会では、生活をしていて生じる疑問や関心を、経験を通して解決したり考察する機会が日々の中では中々見つけれなかったからです。村に住んで日は浅いですが、毎日色々なことが知れてうれしいです！もっと色々なことが知りたいので、からむし織体験生を通して沢山学べるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

隣県の宮城県から参りました。どうぞよろしくお願いします。

まだ昭和村に来たばかりですが、今日までにもたくさんの興味を惹かれるものと出会うことができました。山々などの景色はもちろんのこと、食べられる野草、ツバメの住宅街（道の駅）、道路沿いの石碑や置物群など楽しい発見が日々あります。

からむし織体験の事業を通して、これから村民の方々と積極的に交流していく中でまた新たな発見があることに期待しています。

静岡県富士宮市から参りました。出身は大阪、育ちは東京です。昔ながらの手仕事のある暮らし、自給自足を夢見て、都会を離れました。

染織には以前から興味があり、勤め先で織姫制度の事を知りました。約二十年前の事です。

予想もしなかったコロナ禍の中で、温かく迎え入れてくださったこと、とても感謝しております。

昭和村の歴史、伝統を大切に、同期の仲間と協力し合い一日一日を大切に、楽しんで勉強したいと思います。どうぞ指導よろしくお願いします。

本が好きで、多くのことを本から学びました。その中で、染色・機織りにも興味を持ちました。

また、古いものや伝統文化にも興味があり、からむし織という原始織物について一から学べるだけでなく、昭和村の生活工芸や郷土料理にも触れられるという点に魅力を感じました。

温暖な気候の広島県福山市から来ましたので、入村した日にまだ残り雪があるのを目にしてびっくりしました。これから昭和村の四季の変化を、目で見、肌で感じていきたいと思っています。

ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

「かすみの教習所」が開校

今年も畑沢川に 鯉のぼり



4月22日、昭和かすみ草振興協議会による「かすみの教習所」がスタートしました。初めての受講生となる大山さん（小中津川）と関係者が参加し、開校式と座学による講習が行われました。

受けて、研修を行うことができます。今年度からは、昭和かすみ草振興協議会が事業主体となり、研修を行うことにより、その制度の利用が可能となりました。今後は、指導農家として工信幸さん（小中津川）が指導にあたります。

昨年から大芦地区・畑沢川に「子供の日」に合わせて設置された鯉のぼりが、今年も設置されました。4月24日には、ボランティアなど10数名が参加し設置作業が行われました。昨年は、対岸の木に縛り付けていましたが、今年は新たに支柱を設置し、より高い位置で鯉のぼりが泳ぐよう工夫されていました。

「みんなで防ごう土砂災害」－ 6月は土砂災害防止月間－

毎年各地で土石流、地すべり、がけ崩れ等の激甚な土砂災害が頻発し、生命、財産に甚大な被害が発生しています。

土砂災害防止月間は、土砂災害の防止及び被害の軽減に関して国民の関心と認識を深めるため、様々な周知や事業が実施されます。

この機会に、改めて土砂災害および防災の知識を高めていきましょう。

【こんなときは直ちに避難！】

《がけ崩れ》 ・ がけから小石がぱらぱら落ちる ・ 湧き水がにごる

《地すべり》 ・ 斜面がふくらみはじめる ・ 擁（よう）壁や地面に亀裂が入る

《土石流》 ・ 山鳴りがする ・ 急に川の流れがにごり、流木が混じる

土砂災害は、土砂災害警戒情報がなくても、地形や地質の条件によって突然発生する恐れがあります。

気象情報や土砂災害の前触れに十分に注意しながら、日ごろの備えと早めの避難を心がけましょう。

不動産取得税の軽減制度

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ納めていただく県の税金です。
(固定資産税は市町村、登録免許税は国の税金です。)

住宅用の土地を取得してから3年以内に住宅を新築した場合などや、住宅を取得してから1年以内にその住宅用の土地を取得した場合に、取得した住宅用の土地にかかる不動産取得税を減額する制度があります。ただし、住宅（住宅用附属家を含む）の総床面積が50㎡以上240㎡以下であることが要件となります。

また、三世帯同居・近居住宅を取得した際の軽減措置や、災害にあったときや公共事業で収用されたときなどの「減免」制度もあります。

これらの制度は、ご本人の申請により減額・減免されるものです。詳しくは、次のところにお問い合わせください。

福島県会津地方振興局県税部 不動産取得税チーム ☎ 0242-29-5254

「労働困りごと相談会」開催

賃金未払い、解雇、退職などの労使間のトラブルに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【開催日時・場所】

●令和3年7月18日（日）午前10時～午後4時

●道の駅あいづ湯川・会津坂下（河沼郡湯川村大字佐野目字五丁ノ目78-1）

※当日に相談を受け付けますが、事前予約も受け付けています。

事前予約は電話 024-521-7594 まで。（開催日直前の金曜日の午後5時まで受付）

【お問い合わせ】

福島県労働委員会事務局（福島市中町8-2 県自治会館4階）☎ 024-521-7594

2021年度 国家公務員「税務職員採用試験（高校卒業程度）」のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

- 受験資格** 1. 令和3年4月1日において高校卒業後3年を経過していない者及び
令和4年3月までに高校を卒業する見込みの者
2. 人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

●**受験申込期間** 令和3年6月21日（月）～6月30日（水）まで

●**受験申込方法** 受験申し込みはインターネットによる申し込みのみです。
国家公務員採用試験情報 NAVI (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)

●**第1次試験日** 令和3年9月5日（日）

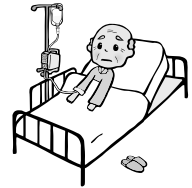
●試験に関するお問い合わせ

仙台国税局人事第2課試験研修係 ☎ 022-263-1111(内線3236)
人事委員東北事務局 ☎ 022-221-2022

地域の幸せづくり活動紹介～トイレで見つけた、あたりまえで最高の幸せ～

”

「昨年の春に体調を崩して入院した時の話です。丁度コロナの感染が騒がれ始め、病院のベッドから身動きもできない上に、隣のベッドとのカーテンが開けられる事も無く、誰とも会えず、砂を噛むような味気ない毎日が続いていました。



1ヶ月余り過ぎたある日『今日からは歩いてトイレに行っていていいですよ。』とやっと許可が出て、自分の足でトイレに行き、用を足すことができたその時のうれしさと喜びは何とも言えず、思わず「ハア～!」と声が出ました。普段何気なく過ごし、あたり前だと考えていた生活が、こんなにも幸せなものだったのかと、生まれて初めてくらい実感しました。今は家に帰り、朝夕の運動などをしながら、体調に気をつけて毎日を過ごしています。

Tさん(70代)



※ご本人の了解を頂いて掲載しています。一部語句を変えさせて頂いた部分があります。

今回は、以前生活支援コーディネーターがおこなったアンケートに寄せて下さった回答から「最高の幸せは毎日の生活の中にある」という素敵な体験談をご紹介します。貴殿の「いいね!」も是非教えて下さい。お待ちしております。

昭和村生活支援コーディネーター 小林・和泉

公民館日誌

○少年教室「開講式」 4月24日

公民館において令和3年度少年教室開講式を行いました。新年度の最初の活動となるこの日は、本名公民館長から児童へ少年教室の目的などのお話がありました。

開講式後は会津坂下町の会津自然の家を訪れ、所の先生方の指導のもと、様々な野外活動に挑戦しました。昔ながらの道具を使った火おこしでは、火種が出来るまでひたすら火きり弓を上下させ班で協力して火をおこし、火の大切さを実感しました。また、自分達でおこした火を使って防災炊飯



を行いました。空き缶を利用して炊いたご飯、袋で作るスクランブルエッグ、じゃがりこにお湯を注ぎ作るサラダなど、電気や調理道具が揃っていない状況での食事作りを通じて、防災教育の一環として貴重な体験となりました。野口英世の生涯をテーマとした全長1kmの自然味溢れるフィールドアスレチックや冒険の森にも挑戦し、爽やかな春の風を感じながら思いっきり体を動かし楽しみました。

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第89回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

葡萄蔓と未来

4月8日、三島町西方に小柴芳夫さん（昭和3年生、93歳）を訪ねた。昭和花き研究会時代に花を栽培されておりその知己を頼った。子どもの頃、大石田の紙漉き家に預けられており、その後、新潟県に転出され学徒動員で舞鶴へ、そして帰郷されている。手先が器用であり三島町が推進する生活工芸運動で、木工・編組に関わられている。三島町内ではヤマブドウのツルが編組材料として多用されたため、山中に素材が無くなってしまう、という。ヤマブドウツルの外

◀ 小柴芳夫さん



皮を利用したカゴは5万円以上に売れるため製作者も多く、素材そのものが枯渇してしまっている。町では栽培化も試行しているところだが……現在、磐梯山周辺の国有林内の葡萄蔓を許可を得て入手している。芳夫さんは、そうしたことができないため、紙のテープでかつてのブドウツル細工様の製作をされていた。

かつての森林管理はどのようにしていたのか……繊維植物について江戸時代の会津各地の基本文献（古文書翻刻）をこの冬春の間、読んでいたところ、『会津高田町史 第三巻』（1995年刊、現在は会津美里町）の近世資料にたどりついた。

貞享二年（1685）の『地下万定書上帳』に「大沼郡高田組二十二ヶ村風俗古例帳」があった（712頁）。そこには「山野入相

は御蔵入甲村分曲沢という山へ鉈鎌を持入草木を取其内不出物は烏頭（うど）・竹ノ子・葡萄蔓此三色なり 山御年貢銀五匁宛毎年上納……」とあり、現在の会津美里町（旧会津高田）の胃（かぶと）の曲沢地内に会津高田村は毎年金銭を支払って草木を利用していた。それはナタやカマで利用できる草木だけでなく、三種類のものは採取が禁止されていた。それはウド・タケノコ・ブドウツルである。山菜は土地の村が利用するために採取できないことがわかるが、なぜブドウツルも採取禁止なのであろうか？

会津高田の各種文献を調べて見ると、山の無い村が多く、利用料を支払って山のある村の森林内の草（ススキ等）と柴木（燃料）を利用していることが多く記載されていた。

2月21日、会津美里町西勝（さいかち）の前田新さん（昭和12年生、84歳）を訪ねた。多くの著作を

書かれ、会津高田の町史編さんにも関わった。子どもころ、山の無い平地・永田だけの村は「菜種（なづな）の木をチュウナ（チョウナ）で伐つて」と、山を持つ村々の子らに揶揄された、という。炊飯・囲炉裏のタキモノには木が無いのでマメカラやアブラエ（ジュウネン）、ゴマなど栽培植物の幹を乾燥させて利用するしかなかった、と語る。

『会津藩家世実紀』巻之百六十六（宝暦2年・1752年）に次のような記述がある。

「6月4日、御城内へ雷落、今7時甚雷にて御城内へ落雷いたし、中御門下り北方土手之松木、沓木は枝さけ、沓本は身木相さけ候、（略）当月19日晦日甚敷大風雨にて、川々致出水、所々之山々拔崩人四人馬壹疋流死、流家も有之、田畑千九百五拾畝町余水押に逢、其内石砂等押込候所も有之御損地も有之儀」。会津各地で洪水があったことを記

している。この同じ年の1752年10月の会津高田の田中文庫の『万覚日記』（前述高田町史三巻、488頁）に、水防工事のための資料があった。

「河除囲下中川分普請所、川除役人見分之上人足式千式百式人、葡萄蔓四百五貫入用之由申出候」

洪水後の水防（川除・かわよけ）工事に、換算し1519キログラムのブドウツルを必要としていた。水に強い繊維植物であるブドウツルはこうした防災上必要な素材であったので、会津高田から胃の地域では禁伐としていたことがわかる。

ヤマブドウは生育に時間がかかり、奥会津では枯渇した資源となった。樹皮でも広葉樹・針葉樹・ヒロロ（ミヤマカンスゲ）類、特に畑作の繊維・芋やマタタビなど一年に成長する資源を活用し編組民芸品の製作がSDGsの時代になっっている。

昭和村史料
探訪記

vol.19

地域おこし協力隊 松尾悠亮

芋の運び手について②

「風俗帳」にみる芋の運び手

江戸時代後期、会津藩は「新編会津風土記」（享和3（1803）年）文化6（1809）年）という書物を編纂するため、領内の各地に「風俗帳」という記録を用意させた（文化年間）。この「風俗帳」は、江戸時代の会津領内各地の生業・方言・年中行事などが分かる記録としてとても面白い史料です。

今回は、活字化された「風俗帳」（庄司吉之助編『会津風土記・風俗帳』巻3〈文化風俗帳〉 歴史春秋社、1980年）から、奥会津の芋生産や芋の運び手について考えてみたいと思います。

1. 「風俗帳」にみる江戸時代の芋生産と「からむし買ひ」

収録されている大谷組（現在の三島町の一部）・金山谷（現在の昭和村・三島町・金山町等）の「風俗帳」には次のように書かれています。

【史料1】

一青芋、夏土用中はきひき仕、勿論其節越国より買人参り相払申候、野尻組大谷組に御座候（大谷組地志方風俗帳）
一青芋 夏土用中はき引仕、勿論其節越国より買人参り相払申候（金山谷風俗帳）

大谷組・金山谷双方の「風俗帳」に「青芋（芋）は夏の土用の頃に引いて、新潟（越国）から買ひに来る人に売っている」と書かれています。

す。さらに、大谷組の方には「野尻組（昭和村）・大谷組で栽培と売買を行っている」と書かれています。江戸時代には奥会津で芋栽培が行われていたことやからむしの商人（からむし買ひ）が新潟から来ていたことがここから分かります。

2. 「青芋うみ」という習俗

芋の運び手からは話がありますが、「風俗帳」には、「青芋（あおそ）うみ」という習俗があったということが書かれています。

【史料2】

青芋うみ 姫青芋うみと云て、二月二成、親之所へ江参り夏帷子之支度二日数二十日も三十日も居暮二木綿しに参、…（金山谷風俗帳）

「青芋うみ」での「うみ」の漢字は「積み」でしょうか。姫（嫁）が「青芋うみ」といって2月になると親の所へ帰り、20日、30日、実家に滞在していたと書かれています。他の「風俗帳」には「春芋うみ」・「芋うみ」と書かれているものもあります。

ここでの「青芋うみ」は単なる糸作り（芋績み）としてだけでなく特別な習俗としての意味があるようにも読めます。もし「青芋うみ」について、ご存知の方がいらっしやいましたら是非ご教示ください。

村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ（スマートフォン対応）

<https://www.vill.showa.fukushima.jp/covid19/>



アンニック が見た 昭和村

Showa Village
Watched by Annick

#5

マオリ語



外国語指導助手
アンニック先生

(原文)

Hello residents of Showa-Mura
This month I want to share some Maori words with you!

Maori is the native language of New Zealand, and its phonetics are pronounced just like Japanese phonetics.

To say "Hello" you say 'Kia Ora'. You can also use this for "Thank you". To Say "Good Morning" you say 'Morena'. To say "Good Afternoon" you say 'Ahia Hi Pai'. To say "Good Evening" you say 'Tena Koe'. To Say "Good Bye" you say 'Haere ra'. To say 'Welcome' you say 'Nau Mai, Haere Mai'. To say 'See you later' you say 'Ka Kite Ano'.

In Maori culture you must remove your shoes before entering a house, just like Japan! The Maori name for New Zealand is 'Aotearoa', which means 'The land of the long white cloud'. New Zealand only has 700 years of history, so it is a fairly new country. My favorite things about New Zealand are the beautiful beaches and friendly people. Once it is safe to travel, please visit New Zealand if you can!

Until next time.

- Annick

(日本語訳)

昭和村の住民の皆さん、こんにちは。今月はマオリ語についてご紹介したいと思います。マオリ語はニュージーランドの原住民であるマオリ族の言葉で、日本語と同じように発音されます。(註：単語の多くは日本語と同じように「子音 + 母音」の組み合わせでできているので、ローマ字のように読むことができます。)

「こんにちは」と言う時は、「**キア・オラ**」と言います。「ありがとう」の意味でも使えます。

「おはよう」は「**モレナ**」。「こんにちは」は「**アヒア・ヒ・パイ**」。

「こんばんは」は「**テナ・コエ**」。「さようなら」は「**ハエレ・ラ**」。「ようこそ」は「**ナウ・マイ・ハエレ・マイ**」。「またね」は「**カ・キテ・アノ**」です。

マオリ族の文化では、日本と同じように家に入る前に靴を

脱がなければなりません！

「ニュージーランド」はマオリ語で「長い白い雲の土地」を意味する「**アオテアロア**」です。ニュージーランドは建国 700 年の歴史しかなくかなり新しい国です。

私がニュージーランドで一番好きなものは、美しいビーチと友好的な人々です。安全に旅行できるようになったら、是非ニュージーランドに訪れてくださいね。

次の機会まで。

アンニック



6月1～10日は、「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です

電波は、ルールを守って正しく使いましょう。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは、

〒968-8795 仙台市青葉区本町 3-2-23

総務省 東北総合通信局 相談窓口 ☎ 022-221-0641





警察署からのお知らせ

福島県警察官の募集

1 警察官 A (大学卒業程度)

- 受験資格 1988年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または2022年3月末日までに大学を卒業する見込みの方

2 警察官 B (高校卒程度)

- 受験資格 1988年4月2日から2004年4月1日までに生まれた方
※大学を卒業した方又は2022年3月末日までに大学を卒業する見込みの方を除きます。

- 受付期間 警察官 ABとも令和3年7月26日(月)～8月20日(金)

3 警察官 B (高校卒程度)

- 受付期間 令和3年8月2日(月)から8月20日(金)
○受験資格 2000年4月2日から2004年4月1日までに生まれた方
※この期間に生まれた場合であっても、大学を卒業した方又は2022年3月末日までに大学を卒業する見込みの方は除きます。

【お問い合わせ】会津坂下警察署警務係 ☎ 0242-83-3451

昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和3年4月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 巣		
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
街 出店荒らし		
頭 自 動 車 盗		
犯 オートバイ盗		
罪 自 転 車 盗		
自販機ねらい		
車 上 ね ら い		
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
その他刑法犯等	14	1
全 刑 法 犯	14	1

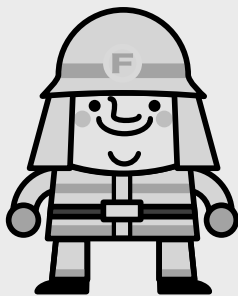
※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和3年1月1日からの累計数になっています。



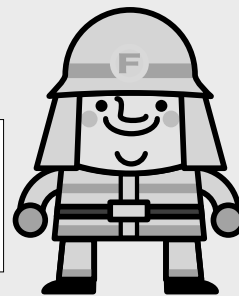
消防署からのお知らせ

危険物安全週間



今年度は、6月6日～12日です。

令和3年度危険物安全週間推進標語
「事故ゼロヘトライ重ねる ワンチーム」



『危険物』とは？

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

1. 火災発生の危険性が大きい
2. 火災拡大の危険性が大きい
3. 消火の困難性が高い

私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料等があります。

消毒用アルコールもアルコール濃度が60%以上のものは危険物となります。

消毒用アルコールは火気の近くでは使用しないようにしましょう。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋6・7月の休日当番医＋

6日(日) こばやしファミリークリニック

☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

13日(日) 昭和村国保診療所

☎ 0241-57-2255 (昭和村)

20日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

27日(日) 金山町国保診療所

☎ 0241-54-2031 (金山町)

7月4日(日) あかぎ内科消化器科医院

☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

次回広報発行までの間の休日当番医を掲載します。通院の参考にして下さい。

◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

令和3年4月1日～4月30日受付

●お誕生おめでとうございます

本名 ^{さりな} 咲利奈ちゃん (央昇・早百合) 下中津川

●ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

●おくやみ申し上げます

大竹 秀才さん 71歳 喰丸

菅家 久雄さん 86歳 小野川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

令和3年5月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,199 人	(- 4)	出 生	1 人
男	584 人	(- 5)	死 亡	2 人
女	615 人	(+ 1)	転 入	3 人
世 帯 数	647 戸	(± 0)	転 出	6 人

◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

★6月の行事等のご案内

○つみきクラブ

毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘

★感染症情報 (令和3年5月現在)

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、会津で小流行が続いています。

～新型コロナウイルス感染症関連情報～

【新型コロナウイルス感染症対策について】

県内では、月別で過去最多であった先月を大幅に上回るスピードで感染が拡大しています。改めて感染症予防対策の徹底をお願いします。

●「県境をまたぐ不要不急の往来」及び「県内の感染拡大地域への不要不急の往来」を控える。

●感染リスクを高めやすい場面を避けましょう。

- ・「飲酒を伴う懇親会等」
- ・「大人数や長時間におよぶ飲食」
- ・「マスクなしでの会話」

●「手洗いの励行」、「定期的な換気」を行いましょう。

交通死亡事故ゼロカウント

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

292 日目
(5/26時点)

◆◆◆今月の納税◆◆◆

◎ 村 県 民 税 1 期
(全期前納対象月)

〔納期限：令和3年6月30日〕

地域おこし協力隊通信

昭和村の皆様、こんにちは！

新緑の季節を迎え、「世界の芋麻園」でも芋が芽吹いてきました。私事ですが、いよいよ地域おこし協力隊の最終年度（3年目）となりました。今年度も引き続き皆様に色々教わりながらやっていきたいと考えています。至らない点多々あるかと思いますが、よろしくお願いします。



からむし工芸博物館企画展のお知らせ

「からむし工芸博物館新収蔵品展」（からむし工芸博物館開館 20 周年記念）

期間：令和 3 年 6 月 2 日（水）～ 9 月 30 日（木）

会場：からむし工芸博物館展示室 ※昭和村民は入館無料

内容：今回の企画展では、令和 2 年度に燻蒸（防腐・防虫・防カビ処理）を行った資料を中心に展示します。

タイヤル族（台湾）の輪状式腰機・島原木綿・大芦地区の袴と竹箒・民具などを御覧いただけます。是非、ご来館ください。

※また、今年度は博物館開館 20 周年記念として、ほか 2 つの企画展の開催を予定しています。ご期待ください。

からむし工芸博物館 配属

松尾 悠亮

博士
トンネル
メーカー

現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

掘削完了

■昭和村側 2113.5m / 2,265m ■会津美里町側 2238.0m / 2,238m

残り 151.5m!頑張れ!

(5月26日時点)

はたき

田植えが終わり、水田に水が入るとカエルの大合唱が聞こえはじめました。

日に日に山の緑が濃くなり、季節の深まりを感じますが、雨の日が続くと早くも梅雨入り!?とビクビクします。

雨の日の後に晴れ間が続くと、家の周りの雑草の伸びに対して、草刈りが追いつきません。去年は、家の周りを草でいっぱいにしてしまったので、今年は小まめに草刈りして、注意したいと思います。(こ)

昭和村民憲章

一、伝えましょう

はた音の響き

一、守りましょう

手技の智恵

一、創りましょう

おいしい水

一、育てましょう

健やかな心と体

一、広げましょう

長寿の里

一、助け合おう

いたわりの気持ち

一、明るい笑顔

みんなの和

一、広げましょう

明るい笑顔

みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp



広報

しょうわ

2021

6

No.625

発行日：令和3年6月2日
発行所：福島県昭和村
編集・企画：昭和村役場総務課

〒960-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: <https://www.vill.showa.fukushima.jp/>

令和3年5月20日から

警戒レベル

4

避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示※2</b>	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難※3</b>	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません！**

**避難勧告は廃止されます。**  
これからは、  
**警戒レベル4避難指示で**  
**危険な場所から全員避難**  
しましょう。

避難に時間のかかる  
**高齢者や障害のある人は、**  
**警戒レベル3高齢者等避難で**  
**危険な場所から避難**  
しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁